

2019 年度同時通訳集中講座(通算 27 回) 講師紹介

主任講師

宮田 耀彰 (みやた てるあき)

斎藤美津子氏の指導のもと通訳者の道を歩みはじめる。その後、株式会社コミュニケーターズで同時通訳者・通訳者養成講師として、リーガル、金融、貿易、経営、不動産、IT関係などさまざまなビジネスの場面で活躍。1993 年から会議通訳者。

沖縄キリスト教学院の「同時通訳講座」には、1994 年度の第 2 回講座(旧プログラム)以来、毎年講師として参加していただいている。株式会社コンフォート代表取締役社長。

学内講師

◆ 城間 仙子 (しろま せんこ)

沖縄キリスト教学院大学教授。本学の授業「同時通訳Ⅰ」「同時通訳Ⅱ」「通訳とプレゼンテーション」「同時通訳実践演習」担当。「通訳される側」と「通訳を聴く側」の双方にとって最良の通訳を目指すための教育は、本学のピースメーカー育成の理念を具現化するものである、という信念を持ち教育活動を実践中。

◆ 柳田 正豪 (やなぎだ しょうごう)

沖縄キリスト教短期大学准教授。1993 年度と 1996 年度の「同時通訳者養成講座」を受講。メリーランド大学院在学中に通訳関係の仕事始める。2003 年度から那覇地方裁判所法廷通訳人として活躍。学外通訳: The 11th Congress of the Asian College of Psychosomatic Medicine (2004 年)、The 18th World Congress on Psychosomatic Medicine (2005 年)、支援者のための非暴力ワークショップ in Okinawa (2008 年)、国立台湾医学部精神部・琉球大学医学部精神衛生学 交流研究会 (2004 年から 2010 年まで)

◆ A. David Ulvog

沖縄キリスト教学院大学准教授。琉球大学大学院法学研究科在学中に翻訳・通訳を始める。日英・英日翻訳国際会議(IJET)運営委員。現在、主に法律・政治・経済等の産業翻訳(和→英)、法律訴訟・商談等で活躍。2004 年度から沖縄キリスト教学院大学・沖縄キリスト教短期大学で「和文翻訳技法」担当。2012 年度から那覇地方裁判所法廷通訳人として活躍 The 4th Asia TEFL International Conference で、同時通訳集中講座について発表(2006)。沖縄で開催された IJET-19 で 'Teaching Translation' について発表(2008)。

◆ 比嘉 麻莉奈 (ひが まりな)

沖縄キリスト教学院大学(OCU)および沖縄大学非常勤講師。沖縄キリスト教短期大学在学中に通訳・翻訳を始める。2012 年、第 6 回太平洋・島サミットにおいてソロモン諸島首相夫人(当時)の通訳を務めた。OCU で開催される国際会議の同時通訳にも参加している。専門は英語教育だが、現在は社会言語学(比較地域文化専攻)を研究中。

特任講師

◆ 宮國 薫子（みやくに かおるこ）

2007年より琉球大学国際地域創造学部(経営プログラム)准教授として「まちづくり地域興し論」、「観光情報論」等の科目を担当している。(2012年ミシガン州立大学 博士課程(観光学)修了)。1997年から2003年まで沖縄キリスト教短期大学助教授として「同時通訳講座(夏期講習・公開講座)」、「マルチメディア演習」「観光概論」等の科目を担当。沖縄キリスト教短期大学内における「月曜礼拝」、「地雷撤去の国際会議」の同時通訳を行った。学外では、「ジュビリー2000途上国重債務帳消し運動ー世界の貧困と私たち(国際会議)」、「The Destruction and Healing of the Earth: Ecological Theology by Moltman」の同時通訳を務めた。

◆ 玉城 弘子（たまき ひろこ）

フリーランス通訳・翻訳者。東京で2年通訳・翻訳を学んだ後、沖縄県総務部知事公室基地対策室(当時)に通訳・翻訳官として勤務。その後英国のバース大学大学院に留学し日英通訳・翻訳の修士号取得。帰国後はフリーランス通訳・翻訳者として、講演会、セミナー、シンポジウム、国際会議などの同時・逐次通訳、および法廷通訳を行っている。これまで扱った分野は、音楽、芸術、医学、生物・科学、植物、国際政治、安全保障、基地問題、軍事、教育、環境、自然エネルギー、機械、電気、観光など。